



学びのひろば旭

vol.132

旭市教育委員会

教育総務課 ☎85-8617

生涯学習課 ☎85-8627

スポーツ振興課 ☎64-1132



将来の旭市を担う子どもたちのために 学校再編に向けた取り組み

子どもたちにとって、将来の教育環境の公平性が保たれ、充実したものになるよう学校の再編を進めています。

今回は「(仮称) 干潟地域小学校」と「(仮称) 海上地域小学校」の取り組み状況を紹介します。

(仮称) 干潟地域小学校

中和・萬歳・古城小を1校に統合し、統合校の位置は古城小を活用、令和9年4月開校予定で準備を進めています。

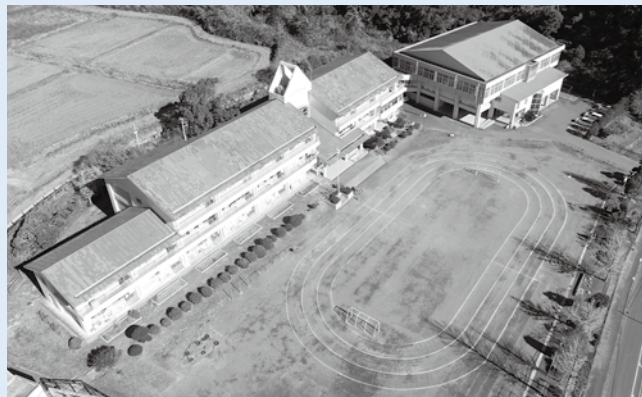
●新しい名称案は「ひかた椿小学校」に

干潟地域の小・中学生や在住者などを対象に、統合校の名称を公募した結果、321人から147点の応募がありました。その中で多かったのは「椿」「ひかた」「八万石」など、つばきのうみ椿海や干潟八万石に関係する名称でした。

応募結果を基に、学校再編代表者会議で審議した結果、旧干潟町の「ひかた」という言葉を残したいとの意見が多く出され、最終的に「ひかた椿」を名称案として教育委員会に答申がありました。今後、市議会で条例改正の議決を経て、学校名が正式に決定されます。

●準備委員会を設置

保護者や区長、学校関係者で構成する準備委員会を設置し、校歌・校章、スクールバス、体操服、事前交流、跡地利用などを検討していきます。



(仮称) 干潟地域小学校の予定地の古城小

(仮称) 海上地域小学校

旭市学校再編基本方針では、海上地域の鶴巻・滝郷・嚶鳴小を1校に統合し、統合校の位置は嚶鳴小や旧海上中などを活用する方針としています。

今年7月には、保護者や区長など25人程度の委員で構成する地域検討会議を各学校に設置しました。今後も話し合いを重ね、各学校でそれぞれ意見をまとめます。

その他の学校では

翌年度以降、地域検討会議を順次設置していきます。設置の時期は、市ホームページで確認できます。

